

平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トスネット

コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 氏家 仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	6,890	3.5	356	33.2	431	33.6	220	67.3
25年9月期第3四半期	6,657	1.6	267	△6.8	322	△4.1	131	27.5

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 232百万円 (22.3%) 25年9月期第3四半期 189百万円 (47.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	52.16	—
25年9月期第3四半期	31.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第3四半期	5,900	2,624	44.5
25年9月期	5,684	2,455	43.2

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 2,624百万円 25年9月期 2,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	4.7	500	4.1	580	3.3	320	23.5	75.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期3Q	4,232,600 株	25年9月期	4,232,600 株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	2,443 株	25年9月期	2,365 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期3Q	4,230,159 株	25年9月期3Q	4,230,245 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業的前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による金融緩和策や経済対策への期待感から過度の円高が是正されつつあり、株価の回復等の兆しによる企業収益の持ち直しの動きが見られました。一方、政府が消費税率引き上げに対する経済対策とデフレ脱却に向けた政策の実施を進め、雇用確保ならびに雇用改善の傾向は今後のアベノミクスの行方を大きく左右する要素として注目されていますが、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当警備業界におきましては、警備サービスに対するニーズは底堅いものがあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコストアップ要因等を抱え、引続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備及び施設警備、列車見張り警備の受注拡大等、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は6,890百万円（前年同四半期比3.5%増）、営業利益は356百万円（前年同四半期比33.2%増）、経常利益は431百万円（前年同四半期比33.6%増）、四半期純利益は220百万円（前年同四半期比67.3%増）となりました。

事業のセグメント別の業績は、次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は5,979百万円（前年同四半期比6.6%増）、セグメント利益は150百万円（前年同四半期比17.7%減）となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、警備業者間の価格競争は依然として厳しい状況にありますが、震災復興需要への対応及びイベント警備、駐車場警備等へ積極的に取り組み、当部門の売上高は3,912百万円（前年同四半期比7.7%増）となりました。

② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置づけ、首都圏を中心に積極的に拡大を図っておりますが、当部門の売上高は1,642百万円（前年同四半期比7.6%増）となりました。

③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置づけておりますが、当部門の売上高は404百万円（前年同四半期比6.3%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び人材派遣業等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は161百万円（前年同四半期比9.0%減）、セグメント損失は1百万円（前年同四半期は2百万円の利益）となりました。

(マーキングサービス事業)

マーキングサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。マーキングサービス事業の売上高は400百万円（前年同四半期比12.0%減）、セグメント損失は5百万円（前年同四半期は4百万円の利益）となりました。

(電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサートの仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。電源供給事業の売上高は348百万円（前年同四半期比16.0%減）、セグメント利益は13百万円（前年同四半期比71.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ216百万円増加し、5,900百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が279百万円増加したことと警備未収入金32百万円減少によるものであります。

負債は前連結会計年度末と比べ47百万円増加し、3,276百万円となりました。この主な要因は、長期借入金130百万円等が減少したものの、未払費用が53百万円、短期借入金100百万円が増加したことによるものであります。純資産は前連結会計年度末と比べ168百万円増加し、2,624百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が157百万円増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は44.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,457,893	1,737,169
受取手形及び売掛金	227,143	195,690
警備未収入金	945,561	913,355
仕掛品	900	—
原材料及び貯蔵品	31,415	29,667
繰延税金資産	32,642	35,386
その他	71,050	165,439
貸倒引当金	△3,795	△5,421
流動資産合計	2,762,812	3,071,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	308,692	305,276
土地	994,345	994,345
その他(純額)	213,348	194,666
有形固定資産合計	1,516,385	1,494,287
無形固定資産		
のれん	726,518	655,210
その他	27,658	33,931
無形固定資産合計	754,176	689,141
投資その他の資産		
投資有価証券	475,841	474,750
投資建物(純額)	8,995	8,125
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,037	3,037
繰延税金資産	33,762	29,513
その他	68,601	72,504
貸倒引当金	△11,526	△14,206
投資その他の資産合計	650,797	645,808
固定資産合計	2,921,360	2,829,238
資産合計	5,684,172	5,900,526

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	810,000	910,000
1年内返済予定の長期借入金	189,893	185,245
未払法人税等	198,200	116,350
未払消費税等	64,820	155,960
未払費用	561,881	615,112
賞与引当金	39,770	77,587
その他	192,294	163,704
流動負債合計	2,056,859	2,223,960
固定負債		
長期借入金	971,784	839,833
退職給付引当金	177,820	182,463
その他	22,144	30,003
固定負債合計	1,171,749	1,052,300
負債合計	3,228,609	3,276,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,680	524,680
資本剰余金	508,300	508,300
利益剰余金	1,345,424	1,502,691
自己株式	△669	△711
株主資本合計	2,377,735	2,534,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,828	89,304
その他の包括利益累計額合計	77,828	89,304
純資産合計	2,455,563	2,624,264
負債純資産合計	5,684,172	5,900,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,657,111	6,890,716
売上原価	4,834,555	4,882,372
売上総利益	1,822,555	2,008,343
販売費及び一般管理費	1,554,898	1,651,938
営業利益	267,657	356,405
営業外収益		
助成金収入	25,472	15,137
受取賃貸料	17,274	17,452
受取出向料	15,315	15,707
持分法による投資利益	9,233	20,467
その他	17,467	28,465
営業外収益合計	84,762	97,230
営業外費用		
支払利息	19,341	17,330
投資有価証券運用損	5,134	1,677
その他	5,009	3,036
営業外費用合計	29,485	22,043
経常利益	322,934	431,591
特別利益		
投資有価証券売却益	1,299	—
固定資産売却益	187	—
会員権売却益	2,850	—
特別利益合計	4,337	—
特別損失		
固定資産廃棄損	7,190	46
固定資産売却損	—	47
投資有価証券評価損	—	398
特別損失合計	7,190	492
税金等調整前四半期純利益	320,081	431,098
法人税、住民税及び事業税	198,092	216,088
法人税等調整額	△9,900	△5,617
法人税等合計	188,192	210,471
少数株主損益調整前四半期純利益	131,889	220,627
四半期純利益	131,889	220,627

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,889	220,627
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	57,861	11,476
その他の包括利益合計	57,861	11,476
四半期包括利益	189,751	232,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	189,751	232,104

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	5,609,081	177,829	455,333	414,866	6,657,111
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,518	7,430	—	—	16,949
計	5,618,600	185,260	455,333	414,866	6,674,060
セグメント利益	183,623	2,449	4,557	45,866	236,495

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	5,979,697	161,884	400,498	348,636	6,890,716
セグメント間の内部売上高又は振替高	46,327	8,648	—	—	54,975
計	6,026,024	170,532	400,498	348,636	6,945,691
セグメント利益又は損失(△)	150,981	△1,556	△5,406	13,102	157,120

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。